

“鉄より堅く逞しき”

生徒指導通信 第20号
令和3年9月27日発行
黒沢尻工業高等学校

○ “To Do Good”より“To Be Good”

先日、黒工生数名が週末に市内を歩いていると、怪我をして動けなくなっているお婆さんを見掛けたそうです。声を掛けただけでなく、お婆さんを背負って自宅まで連れて行ってあげました。数日経ってから、そのお婆さんから学校に感謝の電話があり、今回のことが分かりました。

なんて素晴らしい行動でしょうか！同じ学校の関係者として、こんなに喜ばしいことはありません。もし皆さんがこんな場面に遭遇したら、同じようなことができると思いますか？

と言っている私も、生徒達に対して「自分で考えて行動しよう！」と伝えている一方で、「自分はできているかな？」と感ずることがあります。生徒達の前でだけ良いことや良い行いを装っても、感覚の鋭い生徒達には「本当の大人の姿」は見透かされているのかも知れません。

今回、お婆さんを助けた生徒達は、グループで行動していたからできたとも言えますが、日常から気配りができていると思います。“To Do Good”よりも“To Be Good”

良いことをする前に、良い人間であり続けることが大切です。その時だけにならず、いつでも何処でも親切心を持ち、冷静に物事を判断できれば、自然に正しい行動は起こるものです。

黒工生の素晴らしい行動を機に、自分の在り方を見つめ直してみましよう。

○黒工祭の開催について

隔年で開催される「黒工祭」ですが、新型コロナウイルス感染症の影響により、一般公開が厳しい状況にあるため、今年度に限ってこれまで同様の開催は不可能と判断しました。2年に一度の大きなイベントとして楽しみにしていた生徒も多かったとは思いますが、感染拡大を抑え、安全を確保するための措置だということを理解してほしいです。

これまでの「黒工祭」は工業科公開をはじめ、食堂や模擬店等、一般のお客様向けの催し物がほとんどでした。ところが、公開がないということになれば、工業科公開が無意味になり、衛生上の問題から食堂や模擬店もできません。

そこで、今回に限り、ステージ発表やクラス企画、あるいはニュースポーツや卓上ゲーム等を企画し、文化祭的な催しと体育祭的な催しを併せ持ち、皆で協力し工夫を凝らしながら唯一無二の「学園祭」を作り上げてほしいです。

主に障害者に親しまれているニュースポーツは、やったことがない人が多いと思います。また、クラス企画についても、何をしたら良いか試行錯誤するはずですが、それでも、自分たちで考えて取り組み、それなりの成果を残すことは、大きな経験として生かされるはずですが。

せっかくのチャンスですから、大いに楽しんでください！

<R3「黒工祭」>

- | | | | |
|---|------|-------------------------------------------------|---------------------|
| 1 | 日 程 | 10月14日(木) | 準備日 |
| | | 10月15日(金) | 黒工祭1日目 |
| | | 10月16日(土) | 黒工祭2日目 |
| | | | 12:30～ ラグビー県大会準決勝応援 |
| | | 10月18日(月) | 代休日 |
| 2 | 内 容 | ステージ発表、クラス企画、ニュースポーツ、卓上ゲーム、その他の競技 | |
| 3 | 留意事項 | ・感染症対策を講じること。
・最大限の努力と工夫をこらすこと。
・皆で楽しむこと。 | |